

横浜開港150周年

語られない史実が横浜にあった

愛と誇りを懸け、

日本が世界に挑む！

# マリ・ルス号事件

平成21年8月12日（水）～14日（金）

横浜市開港記念会館

主催：「未来に残そう青い海」マリイベント実行委員会  
「マリ・ルス号事件」製作委員会

後援：財団法人横浜開港150周年記念協会 横浜市開港150周年・創造都市事業本部 神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会

協力：横浜地方検察庁 国連NGO横浜国際人権センター 中華会館 横浜日中友好協会 一般社団法人海洋環境修復協会  
ロータリークラブ 牧島功（神奈川県議員） 新堀豊彦（かながわ政治大学校事務局長） 新堀典彦（神奈川県議員）  
谷地伸次（横浜市議員）、飯田助尚（横浜市議員）、他（順不同・敬称略）

協賛：エスアイマネジメント株式会社 株式会社崎陽軒 扶桑電機株式会社 株式会社横浜岡田屋 学校法人岩谷学園  
株式会社クララポージャ 京急フードサービス株式会社 株式会社京急アドエンタープライズ

三菱地所ホーム

ホテルニューグランド

経営者管理英会/国大Qゼミ

※慶應義塾は2008年、創立150年を迎えました。  
「マリ・ルス号事件」は慶應義塾創立150年  
記念イベントに認定されています。



KEIO 150  
Design the Future

創立150年、未来への先導。

横浜虎 他



# 語られない史実、それは忘れ去られるには あまりにも重大で愛と誇りに満ちた物語。

## Story

明治5年、開港間もない横浜の港に一隻の船が入ってきた。船の名前は「マリア・ルス号」。当時日本とは条約未締結国であったペルー船籍のこの船はマカオで清国人を騙し、ペルーへ奴隷として売りに行く奴隷船だった。一人の苦力が脱走し、助けを求めたことから国際社会に向けて歩みだしたばかりの日本は想像もつかない事件に巻き込まれていく。いや、若き志士たちが自ら飛び込んだというべきであろう。

大江卓、神奈川県権令。現在の副知事に当たるこの人物は、弱冠25歳にして政府高官たちが尻込みしたこの国際問題に敢然と立ち向かったのである。かくして、日本初の国際裁判は幕を開けた・・・

## Cast


## Staff

演出：岡田和子(俳協) / 脚本：召水雷禪 / 音楽プロデューサー：ジョー・リノイエ  
 舞台監督：七星菊香(ふれぐらんず) / 美術：田代利之(俳協) / メイク：HISAE  
 照明：萩原賢一郎(アルティプラノ) / 照明操作：郡大輔 / 音響：中村嘉宏  
 映像監督：五十嵐大輔 / 映像制作：SOS団 / Web制作：エスアイマネジメント株式会社  
 当日スチール撮影：世良安樹子(温)・有希(温) / 衣装協力：ベルブライト  
 ポスター・チラシ画：相沢克人 / 題字：朝倉涼斬  
 プロデューサー：平沼成基 / 製作委員長：李家彰

公式サイト

<http://maria-luz.com>

# マリアルス号事件

## Time table

12日(水)	13日(木)	14日(金)
	13:00	13:00
19:00	19:00	18:30

## Ticket

一般：¥4,000 小・中・高校生：¥2,000

※昼公演に限り、

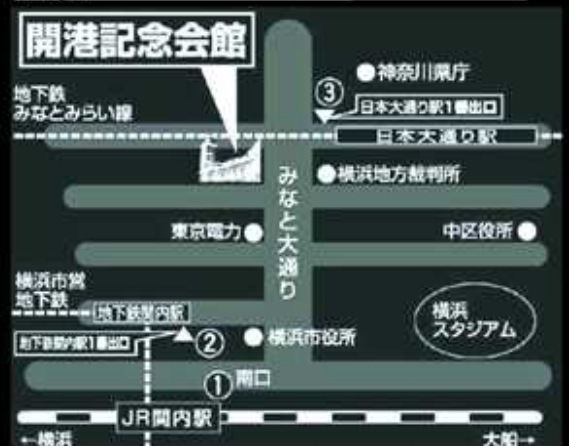
小・中・高校生：¥1,000 (保護者¥2,000)

また、昼公演終演後は横浜地方検察庁による裁判員制度セミナーを開催!

チケットのご予約は公式サイトお申し込みフォームからお申し込みいただくか、下記アドレスまでお気軽にお問い合わせ下さい。

[ticket@maria-luz.com](mailto:ticket@maria-luz.com)

## Map



※その他、当日館内にて展示・イベント開催予定。詳しくはwebで!

